

Kure
Family
Support
Center

ファミリー・サポート・センター

だより

2010
No.16



Family supporter
training course

ファミリーサポーター 養成講座

提供・両方会員として子育ての援助を行うための講座です。

平成21年度は、妊産婦支援事業の援助を行うための講座が新たに追加され、たくさんの方々に登録していただきました。

2009
6/22・23
くれくれ✦ば

2009
11/16・17
ひろひろ✦ば

第1回



—妊産婦支援講座の様子—

第2回



養成講座に参加して ～提供会員登録～

音戸地区／渡辺 千賀さん

私がファミリー・サポート・センターとご縁させて頂いたのは9年前、依頼会員として娘を預かっていただいたのがきっかけでした。実家が遠い私にとって、その頃信賴して預ける方もおらず、自分の時間を外出に充てるという事もままならなかったので、広報誌で「会員募集！」の記事を目にした時は大変嬉しかった事を覚えています。

月日が流れ、今回は提供会員として養成講座を受講させてもらい、手遊び・あかちゃんの寝かせ方・おむつ交換など私にとって懐かしいお話しや、AEDを使った心肺蘇生法では、教えて頂いた手順がいざ実技となると、装置の扱い方を間違えてしまったりと緊張の連続でしたが、先生の「まずはよく観察することです。」のお言葉がとても印象に残りました。2日間の受講を終え私が感じた事は、どの講座の先生方も「相手の気持ちになって考えてみて下さい。」と最近の私には少し忘れかけていた事かしら？…と改めて見つめ直す貴重な時間であったように思います。そんな気持ちでこれからどんな出会いが訪れるのかとても楽しみです。

ありがとうございました。

◆妊産婦支援に登録しようと思った理由を教えてください。

ファミリーサポートで子どもさんを預かることが多いので、特別に新しいことではないと思いました。

◆はじめての援助活動の内容は？

部屋の掃除、お風呂掃除、布団干し
そして、新生児の沐浴の補助（沐浴後の着付けなど）

◆実際に援助活動を行って、どのように感じましたか？また、この妊産婦支援制度をどう思われますか？

最初の日には「自宅では、こんなに働かないな。」と思うくらい汗をかき、少し大変でしたが、2回目以降は時間配分が上手になりました。お母さんの役にたてたか自信がありませんが、産後のお母さんは、助かる制度だと思います。

◆妊産婦さんへメッセージをお願いします。

遠方から嫁いで来られたり、両親が近くにいらっしゃらないお母さんは、この制度を利用して肉体的にも精神的にも頼られるのは、支援者にとっても嬉しいので、ひとりで悩まず何でも相談することをおすすめします。

妊産婦支援の活動を行ってくださっている提供会員さんに話しを伺いました。

広地区／次郎坊 隆子さん

※妊産婦支援事業について詳しい説明は最終ページに掲載しています。

Child-nurturing
assistance course

子育て応援 講座

呉市ファミリー・サポート・センターでは年に
3回子育て応援講座を行っています。

2009
5/21
すこやかセンター

第1回 おはようスイッチあさごはん

講師：西保健センター
管理栄養士 松村 里依



第2回 妊産婦のケアと支援

2009
9/11
ひろひろ✦ば

講師：すまほレディースクリニック
院長 砂堀 公二 先生



第3回 支援とは何か？ ～楽しい子育ての仲間をつくろう～

2010
2/5
くれくれ✦ば



講師：広島文化学園大学
看護学部准教授(発達心理学)
若林 紀乃 先生

講座で取り上げてほしい内容がありましたら、電話・FAX・メールでご連絡ください。

中峠 房江さんによる「てぶくろファンタジー」



子どもたちは目をキラキラさせていました。

年に一度、会員さんどうしの
交流を深めるために交流会を
開催しています。



2009
10/24

A Waku Waku open space

わくわく ひろば in くれくれ✦ば

中央地区

梅元 美紀さん
美宇 ちゃん(1)



わくわく✦ひろばに参加して 未会員 中央地区/梅元 美紀さん

初めて「わくわく✦ひろば」に、1歳になったばかりの娘と、参加させて頂きました。

イベント盛り沢山で、あっという間の2時間でした。中でも印象深かったのは、中峠さんによる「てぶくろファンタジー」です。部屋が薄暗くなると、子どもたちの「何が始まるんだろう」といったワクワクした顔。そして、歌が始まると、とても楽しそうに体を動かし出して、小さい子どものすごい集中力に驚かされました。親子で、いっぱい笑って楽しむことが出来ました。記念品製作のプラ板は思い出として鞆に付けています。

今回、娘の楽しそうな顔を見て、本当に参加させて頂いて良かったなあと思いました。

これからも楽しみながら、子育てを頑張ろうと思えた1日でした。ありがとうございました。

妊産婦支援はじまりました

呉市ファミリー・サポート・センターでは、平成21年8月から妊産婦支援事業がはじまりました。妊娠中や産後を安心して過ごせるよう、妊産婦の人（依頼会員）と援助を行いたい人（提供会員）がそれぞれ会員となって、家事や育児を地域でサポートするものです。

◆会員の条件

呉市に居住の人

- ◇依頼会員 母子健康手帳受領日の日から出産後56日までの人
- ◇提供会員 援助活動に理解と熱意のある人

◆内 容

- ◇家事援助 ・料理・買い物・掃除・その他日常的な家事
- ◇育児援助 ・授乳・新生児の身の回りの世話・沐浴の補助
・上の子の世話

◆利用料

- ◇平日（月曜日～金曜日）の7時から19時まで 1時間あたり600円
- ◇上記以外の曜日・時間帯 1時間あたり700円

登録は無料です！

平成22年度 各講座&事業予定 (変更の場合あり)

☆ファミリー・サポーター養成講座

| | |
|-------|-----|
| 第 1 回 | 5月 |
| 第 2 回 | 10月 |
| 第 3 回 | 2月 |

☆子育て応援講座

| | |
|-------|----------|
| 第 1 回 | 6月16日（木） |
| 第 2 回 | 9月14日（火） |
| 第 3 回 | 1月21日（金） |

☆わくわく♣ひろば

11月27日（土）

☆のびのび♣サロン

2月25日（金）

会員数の現況

2010年3月1日現在



新規会員募集中！

各会員のみなさんへお願い！

■依頼・両方会員さんへ

- ・昨年よりインフルエンザなどの感染症が流行っています。援助中の緊急の事態に対応するために緊急連絡先をお知らせください。
- ・依頼会員さんは、依頼の申込・依頼の変更（時間変更・キャンセル）があった場合は必ず提供会員さんとセンターにご連絡ください。

■全会員さんへ

- ・会員登録後に、変更（家族状況・電話番号・住所等）があった場合は、センターへ必ずご連絡ください。
- ・市外に転居予定の方や、子どもさんが大きくなり必要なくなった方、援助活動が難しくなった方はセンターへご一報ください。

ファミリー・サポート・センター制度は「お互い様」の気持ちに立った信頼関係の上に成り立っています。援助して下さる方に感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。

お問い合わせ

呉市ファミリー・サポート・センター

tel. (0823) 25-4122 fax. (0823) 21-2167

E-mail family@kure-kosodate.com

受付時間／月～金 8:30～17:15 土 8:30～12:00

休 日／日・祝・年末年始〈12/29～1/3〉

広のセンターでは、以下の業務を行います。

♣ 新規登録

♣ 援助活動報告書の受け渡し

よろしくお願いま～す!!

